



令和7年度 美留和小学校特認校

入学(転学)児童を募集します



特認校制度は、従来の通学区域は残したまま、特定の学校について通学区域に関係なく、町内のどこからでも就学を認めるものです。

町では令和3年度から、特色のある教育活動を行う小規模な美留和小学校で特認校制度を取り入れています。保護者の責任で通学させることができ、学校行事やPTA活動などに参加できることなどの条件があります。

令和7年度の入学(転学)を希望する方は、お問い合わせいただくか、町公式ホームページをご覧ください。申請書などはホームページからダウンロードできますので、12月13日(金)までに町教育委員会へ提出してください。

◆学校見学は随時対応しています。美留和小学校へお問い合わせください。



町公式ホームページ 美留和小学校ホームページ

問い合わせ先/町教育委員会管理課 ☎482-2945 (課直通)
美留和小学校 ☎482-1097

自衛官候補生・一般曹候補生各種学生を募集



種目	受験資格	受付期間	試験日
自衛官候補生(男子・女子)	18歳以上33歳未満の者	年間を通じて行っています	9月23日(月・祝)、24日(火)、25日(水)いずれか1日
一般曹候補生(男子・女子)		7月1日(月)～9月3日(火)	9月20日(金)、21日(土)いずれか1日
航空学生	航空自衛隊18歳以上24歳未満	7月1日(月)～9月5日(木)	9月16日(月・祝)
	海上自衛隊18歳以上23歳未満		
防衛医大 看護科学生	高卒(見込含)21歳未満の者	7月1日(月)～10月2日(水)	10月12日(土)
防衛医大 医学科学生		7月1日(月)～10月9日(水)	10月19日(土)
防衛大学校学生(一般)		7月1日(月)～10月17日(木)	11月2日(土)

問い合わせ先/自衛隊帯広地方協力本部釧路出張所 ☎0154-22-1053

(広告)

Eastside Job 清掃スタッフ募集中
未経験歓迎

募集内容 清掃スタッフ *宿泊施設のクリーニング業務
勤務日数 シフト制で週2-3回でも月数回の単発も可
時給 1600円～ *勤務地により交通費支給
勤務地は釧路市・美帯町・弟子屈市函館など
勤務時間 10:00～15:00

▼株式会社
東側エージェンシー株式会社
株式会社イーストサイド
eastside.job.teshikaga@gmail.com
公式LINEより▶ (担当: 河輪)

(広告)

スタッフ大募集
kushirofoko masuyuki
Chip Hop CAFE

弟子屈に、用器に、人が溢れるきっかけになるカフェに、素敵な街や自然を感じながらホッと息つける空間を一緒につくっていきませんか？

時給1,000円、交通費 500円(1回)
勤務時間 10:00～16:00 (夏季17:00)
週1・2日～(土日祝勤務歓迎)
飲食未経験でも大丈夫です！

Chip Hop Cafe. お問い合わせ: 070-8361-8031
☎088-3465
北海道釧路市美帯町東美帯3丁目2-6
川崎ビルヂング2F ches@kushiro.jp

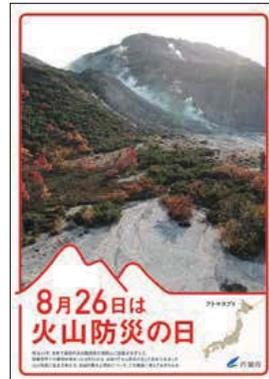
防災ワンポイントコーナー

8月26日は「火山防災の日」です

本町にはアトサヌプリ(硫黄山)と摩周岳(カムイヌプリ)という2つの火山があり、温泉、風光明媚な自然、火山灰による肥沃な土壌など私たちに恵みをもたらしてくれています。屈斜路湖と摩周湖は、太古の噴火によるカルデラの産物です。

しかし、火山の噴火は時として大きな災害となります。2014年9月27日に噴火した御嶽山は、60人以上の犠牲者を出しました。本町では特にアトサヌプリについて、町長が会長である火山防災協議会を組織し、避難や応急対策計画などを策定するとともに噴火の兆候の伝達態勢を構築・維持しております。

今年から、火山災害への備えについての関心と理解を深めていただくため、わが国で最初の火山観測所が浅間山に設置された8月26日が「火山防災の日」となりました。気象庁は、より多くの方に火山について正しく知っていただき、火山災害に備えていただけるよう、「火山防災の日」特設サイトを開設しています。特設サイトでは、火山やその防災について学ぶコンテンツが多数用意されています。「火山防災の日」をきっかけに火山への理解を深め火山災害の発生に備えましょう。



「火山防災の日」特設サイト

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/kazanbosai/index.html>

問い合わせ先/役場総務課防災情報係 ☎482-2912 (課直通)



各小学校で租税教室を開催

町租税教育推進協議会主催による租税教室が6月18日美留和小学校(5、6年生6人)、同20日弟子屈小学校(6年生32人)で実施されました。

この教室は、次代を担う子どもたちに、税の意義や役割を正しく理解してもらうことを目的に開催されており、役場税務課職員が講師を務め毎年実施しているものです。

児童は、税金がなくなると自分たちの生活がどうなるかわかりやすく紹介したアニメの視聴、1億円の札束の模型によるお金の重さの体験、税金がどのように使われているかクイズなどを通じて、たくさんの税金が身近に使われていることを学びました。

教室の最後に公益社団法人釧路地方法律会がアンケートを実施。児童からは「税金が色んなことに使われていてびっくりした」などの感想が寄せられました。



お金の重さを体験



税金のクイズに挑戦

問い合わせ先/役場税務課課税係 ☎482-2914 (課直通)